

千葉県立松戸南高等学校の不登校経験者の受け入れ状況について

千葉県立松戸南高等学校長 福原 祐一

1 本校の概要

- (1) 昭和51年創立 平成18年 三部制の定時制の課程設置 (H26.3 全日制閉課程)
 (2) 午前・午後部 各12クラス 夜間部 8クラス 在籍数848名 (5/1 現在)
 (3) 入学者選抜の状況 午前部 1.65(1.09) 午後部 2.21(1.33) 夜間部 1.33(1.04)

※ H29 年度志願倍率 前期選抜 (後期選抜)

2 不登校生徒の受入れ状況

表1 不登校経験生徒の入学状況 (平成28・29年度入学生)

部	年度	入学者数	不登校経験生徒数 ※3年間30日以上欠席			不登校経験生徒率 30日以上 (300日以上)	
			合計	30~99日	100~299日		300日以上
午前部	H28	104	66	18	34	14	63.4%(13.5%)
	H29	104	73	21	33	19	70.2%(18.3%)
午後部	H28	104	88	18	42	28	84.6%(27.0%)
	H29	104	86	20	44	22	82.7%(21.2%)
夜間部	H28	66	47	16	14	17	71.2%(25.8%)
	H29	66	48	3	19	26	72.7%(39.4%)
計	H28	274	201	52	90	59	73.4%(21.5%)
	H29	274	207	44	96	67	75.5%(24.5%)

表2 不登校経験生徒の回復状況 (平成28年度入学生の1年次)

部	入学者数	不登校経験生徒				
		不登校経験生徒数	転退学者数	皆勤者数	1年次の欠席日数が30日未満の生徒数	不登校回復率
午前部	104	66(14)	1	8	44(12)	66.7%(85.7%)
午後部	104	88(28)	9	8	41(16)	46.6%(57.1%)
夜間部	66	47(17)	4	2	28(12)	59.6%(70.6%)
計	274	201(59)	14	18	113(40)	56.2%(67.8%)

* 不登校経験生徒数は3年間で30日以上欠席のある生徒、()は300日以上欠席のある生徒

3 不登校経験生徒に対する取組

(1) 「学び直し」と基礎基本の定着

- ① 「学び直し」のできるカリキュラム 1年次の英・数・国は中学校の学び直しから
- ② 一人一人に応じた指導 1、2年次の英・数・国は習熟度別授業
- ③ 基礎学力定着のためのきめ細かな指導 すべての科目で少人数制授業

(2) 充実した教育相談体制

- ① 教育相談部 (12名) 教育相談活動、SC・諸機関との連携、担任等の支援、研修
- ② SCの常駐 週2回常駐 教育相談部と連携、職員研修や助言等
- ③ パーソナルチューター制 生徒が相談したい教員を指名 (個別の副担任)

4 生徒、保護者のことば

この学校は学校に通えなかった生徒が多くいます。かく言う私もそうでした。学校にいても自分が何もできないのを思い知らされるだけ、みんなは楽しそうなのに自分は違う、明るくしていきたいのに内気になってしまう、そんな毎日を過ごすうちに学校が大嫌いになり、通いづらくなりました。そんな私を変えてくれたのはこの学校です。自分と似た境遇の生徒達、そんな生徒を温かく受け止めて支えてくださる先生方、そんな人たちと過ごすうちに友人ができて、やりたいことがみつきり、明るくなってきました。いまでは生徒会長を務めることになりことになり、学校が大好きです。「やり直し」の学校、松南に入学して2年、私はこの学校で「やり直し」ができてよかったと毎日思っています。これからもこの学校が誰かの「やり直し」の場所であることを願います。

(創立40周年記念式典「生徒代表の言葉」より)

小学校の時までは何事もなく学校に通っていましたが、中学校に上がると1か月ほどで学校に行かなくなりました。皆が普通にできることがどうしてこんなに難しいのかと悩み、厳しさが足りないのかと叱りすぎ大喧嘩になったり、無理して通うこともないので様子を見たり、葛藤の日々でした。本人は学校に行きたいのに思うように体が動かないこと、自分に自信がないということも分かりました。本人は高校を卒業したいという希望があり、家族や先生方の応援もあり松戸南高校にご縁をいただくことができました。現在息子は毎日通えているわけではありませんが、卒業できるよう頑張って通っています。先生方の手厚いサポートのおかげで自分に自信が持てるようになり、将来のことを考えられるほどに成長しました。松戸南高校に出会って本当によかったと思っています。

(創立40周年記念誌「保護者のことば」より)



【授業風景】

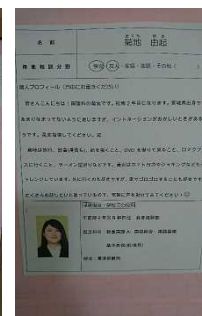
ほぼすべての科目で、少人数授業を実施

多様な選択制を導入し、2年次以上はクラス単位の授業はなくなります。



【教育相談研修】(左写真) 年4回の校内研修を実施。全職員による生徒情報交換会(年3回)も実施。

【パーソナルチューター制】(右写真) 職員の自己紹介を配付・掲示し、生徒が相談者を指名し相談できます。



5 不登校生徒受入れに関する本校の課題

- (1) 多様な機関との更なる連携強化とコーディネーターの育成
- (2) 生徒や保護者への社会的、福祉的支援とSSWの配置
- (3) 病気や障害を持つ生徒の進学、就職の支援